

《119番通報について》

消防通信員は、下記の患者情報を聴取します。この情報がスピーディーな対応（関係機関との連携）に繋がりますので、できる限りの情報提供をお願い致します。

【救急車を要請するときの一例】



通信員（消防署）	通報者
火事ですか？救急ですか？	救急です
救急車が向かう場所を教えてください	〇〇町内会の〇〇宅です
具合が悪い方のお名前と生年月日を教えてください	〇〇〇で生年月日は〇年〇月〇日です
意識はありますか？	あります
どのような状態ですか？	突然片方の腕と足に力が入らなくなりました
病気や通っている病院などがありますか？	高血圧で〇〇病院に通院してます
あなたのお名前と電話番号を教えてください	〇〇〇で電話番号は〇〇〇です

※火事の場合は、「火や煙は見えるか」「逃げ遅れはいるか」などを聞きます。

ここもポイント！

- * 緊急時、小平消防署の一般電話に掛けると番号の押し間違いや話し中になるなど要請が遅れる場合がありますので119番通報をお願いします。
- * 間違って119番通報し、何も言わずに切ってしまった場合、消防から呼び返し電話（逆信）をすることがありますので、必ず電話に出て『間違い』であることを伝えて下さい。

《救命講習受付中です》

毎年9月9日は「救急の日」、救急の日を含む1週間は「救急医療週間」となっています。大切な家族、同僚、目の前の人突然倒れたとき、あなたにできることを考えてみませんか？



上のイラストは「救命の連鎖」というもので左の3つの輪は、そこに居合わせた方により行われることが期待されています。

救命講習の内容や日時などは調整可能ですので、小平消防署へお気軽にお問い合わせください。

◎問い合わせ先 留萌消防組合小平消防署 (56-2221)